



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHINIDE AKIZUKI  
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA  
 HYOGO JAPAN

September, 1999. No.3  
 Chartered July 20, 1982

## 標語 Y'S SLOGANS (1999~2000)

クラブ会長	『楽しい奉仕活動、笑ってゆるして』
国際会長	"Enthusiasm makes the difference" 『やる気が鍵だ』
アジア会長	"より良い世界を次世代に—美しい地球を守ろう" 『Build a better world for the next millennium』
西日本区理事	"21世紀に向かって新しい創造を"
中西部長	"ワイズの原点を見つめ、より良きワイズライフを"

## クラブ役員 Executives

会長	川村 一夫
副会長	栗山 佳三
"	芳崎 栄治
書記	山田 孝彦
会計	三浦 直之
ネット銀	隅田 恵子

月間強調テーマ：『MENETTE』

## — 9月の聖句 — [Biblical Passage of the Month]

すると正しい人たちが王に答える。「王よ、いつわたしたちは飢えておられるのを見て食べ物を差し上げ、のどが渇いておられるのを見て飲み物を差し上げたのでしょうか。いつ、旅をしておられるのを見てお宿を貸し、裸でおられるのを見てお着せしたのでしょうか。いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねしたのでしょうか。」  
 そこで王は答える。「はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」

(マタイによる福音書 25章37~40節)

## — 9月第1例会 — [September Regular Meeting]

日時：1999年 9月14日(火) 6.30~8.30p.m.  
 場所：ホテルサンガーデン堂島4F

司会：中村メネット

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. 開会点鐘       | 隅田メネット会長  |
| 2. ワイズソング     | — 同   |
| 3. 聖句朗読       | 池永メネット  |
| 4. ゲスト紹介      | 隅田メネット会長  |
| 5. 日々の糧       | — 同   |
| 6. 晩餐         | — 同   |
| 7. 卓話         | 「4件の臓器移植を終えて」<br>日本臓器移植ネットワーク<br>小中節子・チーフコーディネーター |
| 8. お誕生日祝い     | — 同   |
| 9. ニコニコ献金     | ドライバー   |
| 10. 役員会・委員会報告 | 役員・委員長  |
| 11. YMCAニュース  | 神田連絡職員  |
| 12. 閉会点鐘      | 隅田メネット会長  |

## — Attention Please! —

9月の例会日が変更されています!! お間違いないようご注意ください

- 第1例会 9月14日(火) 15日祝日のため  
 第2例会 9月21日(火) 22日YMCAチャリティコンサートのため

## — 9月のお誕生日 — 藤原君 14日 Happy Birthday!

## — 9月の例会当番 — メネット会の皆様です。よろしくお願ひします。

## 【クラブ統計】

99年8月	分類	第1	第2	B Fポイント	ニコニコ献金
在籍会員 24名	メン	15名	6名	8月：切手 325gr.	8月：20,100円
例会出席 15名	メネット	8名	1名	現金 3,000円	
他クラブ出席 0名	コメット	3名	0名	累計：切手 878gr.	累計：44,750円
出席率 62.5%	ビジター	2名	0名	現金 16,918円	
(Attendance Ratio)	ゲスト	3名	0名		(除、X'MAS献金、オークション、記念献金)
(メイクアップを含む)	合計	31名	7名	(明細は"BF報告"参照)	

— 今月の聖句に寄せて —

この聖句はキリストの例え話の一つです。ここで言う「王」とは云うまでもなくキリスト自身を指しています。「わたしの兄弟である最も小さい者」とは幼い子供を指しているだけではなく、世の中の弱者やしいたげられている者たち全般を指しています。わば社会福祉の原点を指している言葉です。

この基本的な考えに基づき、国際的な広がりを持つワイズメンズクラブでは、グローバルな視野に立って民族問題や飢餓等で苦しんでいる世界各地の人々に思いを寄せ、私たちの奉仕活動の展開を考えましょう。

(聖句選・コメント：黒田蔵之)



(“希望の星”中村茂高君の入会式)

— 8 月 第 1 例 会 報 告 —

[Report of the August Regular Meeting]  
(8月18日(水)6.30p.m.)

書記 山田 孝彦

8月は恒例の合同ビアパーティで今年のお相手は「なかのしまクラブ」。お互い気心も知れていて寛いだ楽しい一タとなりました。

開会直後のワイズソングで英語と日本語が混声しましたが、戸惑いもなく進行。聖句は「なかのしま」のギルグさんの選句をセンテニアルの黒田さんが朗読するという調子で始まりました。

センテニアル中村茂高君の入会式は川村会長の初体験の司式で行われましたが、何と言っても「1954年生まれ」の若さがこれからの活躍を予感させるに充分で、期待もひとしおです。楽しい乾杯・食事・交歓の後、第二部の交流プログラム「なかのしま」の江見さんが進行。まず「私たちは魚のように.. 神様の愛の中で泳ぐ..」と歌って、自分がどんな魚であるかイメージした上で場内を泳ぎ回って交流し、互いにワイズの輪を広げようというゲーム。

首から掛けた自己紹介カードを見せながら、立ち話の輪がいくつもできました。こういう仕掛けの巧みさは江見さんの独壇場....

一息いれたところでセンテニアルのおじさんコーラスのハワイアンソング。新人会の中村君がウクレレの伴奏といきなりの多芸ぶりを披露、続いて最若手の坂本メネットによるフラダンス。先日ハワイ旅行で仕込んだばかりと思えぬ好演で、しなやかに、あでやかに愛の歌を舞いました。これにつられてなかのしまの面々が坂本メネットの指導で一緒に踊りだし、ムードはまさに盆踊り。最後はYMCA連絡職員、神田君、鍛冶田さん、後藤さんによるみんなの歌で締めくくりました。

当日は今月からの新しい例会場「ホテルサンガーデン堂島」との初対面となりましたが、多くの会員から満足度の高い感想を聞き、執行部としては一安心というところです。 以上

— 8 月 第 2 例 会 報 告 —

[Report of the August Executives' Meeting]  
(8月25(水)6.30p.m.)

藤原 正巳

当日は大阪YMCA土佐堀館で開催する最初の第2例会となりました。当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 9月例会プログラム：表記プログラムの通り

2. 10月例会プログラム

当月はEMC強調月間のため、イベントについては全員討論会「EMCについて語ろう!」とし、会の運営を含むEMC全般につき話合いの機会を持つこととした。なお、当日は会員候補1名を同伴の上出席頂くとし、この点9月例会でPRする予定。

3. クラブ運営・委員会関係

①YMCA土佐堀館X'mas パーティー(12/11)

12月第1例会と開催日が接近しているためその取扱につき検討。第1例会については若干豪華なディナークリスマスとし、YMCAパーティーについては、今後の動きを見て対応することとした。

②中西部新年会について

川村会長を委員長とし、山田君、栗山君、藤原君により実行計画を策定、実施に移すことに決定。この第1段として速報チラシを作成、次回の中西部評議会で配布、案内することとした。

③前年度決算について

三浦会計提案のドラフトを検討、内容を一部訂正し9月例会にて報告することとした。なお、この際、会費滞納会員の取扱についても検討を行った。

④YMCAチャリティー・コンサート(9/22)

チケット返却分の取扱につき検討。

⑤その他

トルコ地震募金、その他中西部、他クラブよりの連絡・要請事項につき討議した。

以上



